

特別展

躍動する明代の書—台北・何創時コレクションの至宝—

《 記者内覧会のご案内 》

2026年10月8日（木）13:00～15:00（12:45より地下1階エントランスにて受付開始）
大阪市立美術館（大阪市天王寺区茶臼山町1-82（天王寺公園内））

大阪市立美術館（所在地：大阪市天王寺区／館長：内藤栄）は、台北の何創時書法芸術基金が所蔵する中国・明時代の書画の名品を紹介する日本初の大規模展、特別展「躍動する明代の書—台北・何創時コレクションの至宝—」を、2026年10月9日（金）～12月20日（日）の会期で開催いたします。

何創時書法芸術基金は、何国慶氏によって1995年に台北で創設された財団で、昨年30周年を迎えました。明・清時代の書を中心に多数の作品を蒐集し、展覧会・講座などの活動を通じて書芸術の振興を図っています。日本の書家や研究者で訪れる方も多く、注目されています。

この度は、そのコレクションの中でも質量ともに最も充実している明代中期から明末清初の書に焦点をあて、日本初公開の作品を多数含む82件を精選して展示します。

つきましては**開幕に先立ち、2026年10月8日（木）13:00より記者説明会・内覧会を行います。**ぜひご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

当日は、大阪市立美術館 館長の内藤栄による挨拶や、主任学芸員の弓野隆之による展示解説のほか、**同コレクションを所蔵する、何創時書法芸術基金より董事長の何国慶氏をお招きし、ご挨拶をいただく予定**です。



（左）宋珏《隸書黑兒像贊》 明時代・万暦45年（1617）

（右）傅山《草書醉後浪書》 明～清時代・17世紀

いずれも台北・何創時書法芸術基金蔵

記者内覧会 概要

- ◆開催日時：2026年10月8日（木）13:00～15:00（12:45より地下1階エントランスにて受付開始）
- ◆会場：大阪市立美術館（大阪市天王寺区茶臼山町1-82（天王寺公園内））
- ◆実施内容：

時間	次第	会場	内容
13:00 ～13:30	記者説明会	1階 じゃおりうむ	【主催者挨拶】 大阪市立美術館 館長 内藤栄 【来賓挨拶】 何創時書法芸術基金会 董事長 何国慶 【概要説明】 大阪市立美術館 主任学芸員 弓野隆之 【質疑応答】
13:30 ～15:00	記者内覧会	展示室	自由にご取材いただけます。 ※撮影については、当日配布いたします注意事項を遵守してください。

※15:00より中央ホールにて開会式、15:30～17:00一般内覧会を行います。ご取材も可能です。

◆当日の取材についてのお願い

取材ご希望の場合は、お手数ですが会場準備の都合上、**10月7日（水）17:00までに**
申込フォーム、もしくは別紙の《申込書》にて、お知らせいただきますようお願いいたします。

【申込フォーム】 <https://business.form-mailer.jp/fms/3e9bff52367362>

申込フォーム
二次元コード



《 取材申込フォーム（申込書） 》

お手数ですが、**10月7日（水）17:00まで**に、下記申込フォームからお送りいただくか、
E-MAILにて情報をご記入の上、お申込ください。

【申込フォーム】 <https://business.form-mailer.jp/fms/3e9bff52367362>

E-MAIL : mindai@tm-office.co.jp



▲申込フォーム
二次元コード

特別展 躍動する明代の書—台北・何創時コレクションの至宝 《 記者内覧会 》

2026年10月8日（木）13:00～15:00（12:45より地下1階エントランスにて受付開始）
大阪市立美術館（大阪市天王寺区茶臼山町1-82（天王寺公園内））

貴社名／部署名 (フリーの方は記載不要)	
媒体名／番組名	／露出予定： 月 日
お名前（ふりがな）	
取材人数	名（内スチールカメラ 人、ムービー 人）
連 絡 先	TEL
	E-MAIL
サイトURL	WEB媒体の方はサイトURLをご記載ください。
備 考 欄	（ご質問・個別取材などのご要望がありましたら、ご記入ください）

《 報道関係者お問い合わせ先 》

大阪市立美術館 特別展「躍動する明代の書」広報事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 E-MAIL：mindai@tm-office.co.jp